

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	704,520	60,700	3,716,585	△69,723	4,412,082
当期変動額					
剰余金の配当			△94,616		△94,616
親会社株主に帰属する当期純利益			302,773		302,773
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	208,157	—	208,157
当期末残高	704,520	60,700	3,924,744	△69,723	4,620,241

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	180,835	△61,315	119,520	4,531,602
当期変動額				
剰余金の配当				△94,616
親会社株主に帰属する当期純利益				302,773
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△71,676	48,841	△22,835	△22,835
当期変動額合計	△71,676	48,841	△22,835	185,322
当期末残高	109,159	△12,474	96,685	4,716,926

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	581,361	437,831
減価償却費	323,078	368,163
のれん償却額	21,812	21,812
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△853	—
受取利息及び受取配当金	△22,262	△26,633
受取保険金	△60,033	△57,901
支払利息	36,679	38,805
持分法による投資損益 (△は益)	△18,108	△6,374
賃貸借契約解約損	8,902	—
災害損失	63,617	15,942
売上債権の増減額 (△は増加)	△129,953	505,603
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△115,599	△61,364
仕入債務の増減額 (△は減少)	52,139	△241,057
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,248	△56,525
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16,934	△13,889
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,610	△5,341
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18,667	56,234
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	15,365
固定資産除却損	7,666	949
固定資産売却損益 (△は益)	—	△8,558
保険積立金の増減額 (△は増加)	15,116	△2,182
未収入金の増減額 (△は増加)	31,846	43,457
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,887	△38,685
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△40,595	4,362
その他	△37,023	63,063
小計	739,866	1,053,077
利息及び配当金の受取額	22,262	26,633
利息の支払額	△36,521	△39,332
法人税等の支払額	△178,509	△171,561
災害損失の支払額	△35,596	△63,573
保険金の受取額	60,033	57,902
持分法適用会社からの配当金の受取額	8,900	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	580,435	863,146
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△396,600	△197,508
無形固定資産の取得による支出	△89,787	△13,722
固定資産の売却による収入	—	8,558
投資有価証券の取得による支出	△5,881	△21,966
投資有価証券の売却による収入	1	—
短期貸付けによる支出	△695	—
短期貸付金の回収による収入	—	152
定期預金の預入による支出	△2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△492,964	△224,487

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,000	△18,000
長期借入れによる収入	225,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△399,270	△417,914
自己株式の取得による支出	△44	—
配当金の支払額	△94,618	△94,616
リース債務の返済による支出	△110,856	△76,882
セール・アンド・リースバックによる収入	346,681	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,107	△347,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	504	△501
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	60,868	290,746
現金及び現金同等物の期首残高	1,410,677	1,471,545
現金及び現金同等物の期末残高	1,471,545	1,762,291

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	14,090,400	—	12,681,360	1,409,040
合計	14,090,400	—	12,681,360	1,409,040
自己株式				
普通株式	573,526	35	516,174	57,387
合計	573,526	35	516,174	57,387

- (注) 1. 2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。発行済株式総数の減少12,681,360株は当該株式併合によるものであります。
2. 自己株式の株式数の増加35株は、株式併合に伴う単元未満株式の買取りによる増加であり、減少516,174株は、株式併合による減少であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	94,618	7.00	2018年3月31日	2018年6月29日

(注) 2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。「1株当たり配当額」につきましては、当該株式併合前の金額を記載しております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	94,616	利益剰余金	70.00	2019年3月31日	2019年6月28日

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	1,409,040	—	—	1,409,040
合計	1,409,040	—	—	1,409,040
自己株式				
普通株式	57,387	—	—	57,387
合計	57,387	—	—	57,387

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	94,616	70.00	2019年3月31日	2019年6月28日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	81,099	利益剰余金	60.00	2020年3月31日	2020年6月26日

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社は、セグメントを構成単位とした「耐火物等事業」、「エンジニアリング事業」、「不動産事業」の3事業を報告セグメントとしております。

「耐火物等事業」は、黒鉛坩堝・定形耐火物及び不定形耐火物の製造販売、「エンジニアリング事業」は、各種工業炉の設計施工及び付帯する機器類の販売、「不動産事業」は建物、駐車場賃貸、太陽光発電事業を行っております。

これらの構成単位は、国内において包括的な戦略のもと事業を展開しており、それぞれ分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	耐火物等	エンジニア リング	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,282,045	3,042,024	397,333	9,721,402	—	9,721,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	84,750	—	—	84,750	△84,750	—
計	6,366,795	3,042,024	397,333	9,806,152	△84,750	9,721,402
セグメント利益	581,743	301,476	211,972	1,095,191	△537,257	557,934
セグメント資産	6,178,036	551,241	1,747,095	8,476,372	2,830,728	11,307,100
その他の項目						
減価償却費	181,034	9,068	101,680	291,782	31,296	323,078
のれん償却額	—	21,812	—	21,812	—	21,812
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	376,723	6,712	—	383,435	96,847	480,282

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益の調整額△537,257千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。
- セグメント資産の調整額2,830,728千円は、全社資産及びセグメント間消去等を含んでおります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない共用資産、投資その他の資産が含まれております。
- その他の項目の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	耐火物等	エンジニア リング	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,740,223	3,096,759	406,058	9,243,040	—	9,243,040
セグメント間の内部売上高又は振替高	100,656	—	—	100,656	△100,656	—
計	5,840,879	3,096,759	406,058	9,343,696	△100,656	9,243,040
セグメント利益	345,984	357,877	217,289	921,150	△535,189	385,961
セグメント資産	5,884,234	431,486	1,649,326	7,965,046	2,965,328	10,930,374
その他の項目						
減価償却費	230,305	7,847	96,089	334,241	33,922	368,163
のれん償却額	—	21,812	—	21,812	—	21,812
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	223,541	10,318	—	233,859	15,829	249,688

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△535,189千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額2,965,328千円は、全社資産及びセグメント間消去等を含んでおります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない共用資産、投資その他の資産が含まれております。
 - (3) その他の項目の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,352.64円	1株当たり純資産額	3,489.75円
1株当たり当期純利益金額	299.33円	1株当たり当期純利益金額	224.00円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。	

(注) 1. 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	404,594	302,773
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	404,594	302,773
期中平均株式数(千株)	1,352	1,352

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,531,602	4,716,926
純資産の部の合計から控除する金額(千円)	—	—
(うち非支配株主持分)(千円)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,531,602	4,716,926
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	1,352	1,352

(重要な後発事象)

該当事項はありません。